

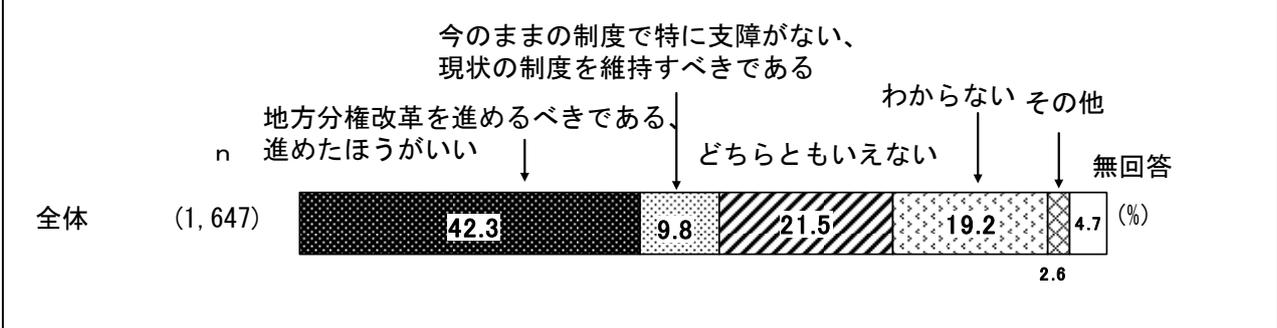
## 5 地方分権について

### (1) 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か

◇「地方分権改革を進めるべきである、進めたほうがいい」は4割を超える

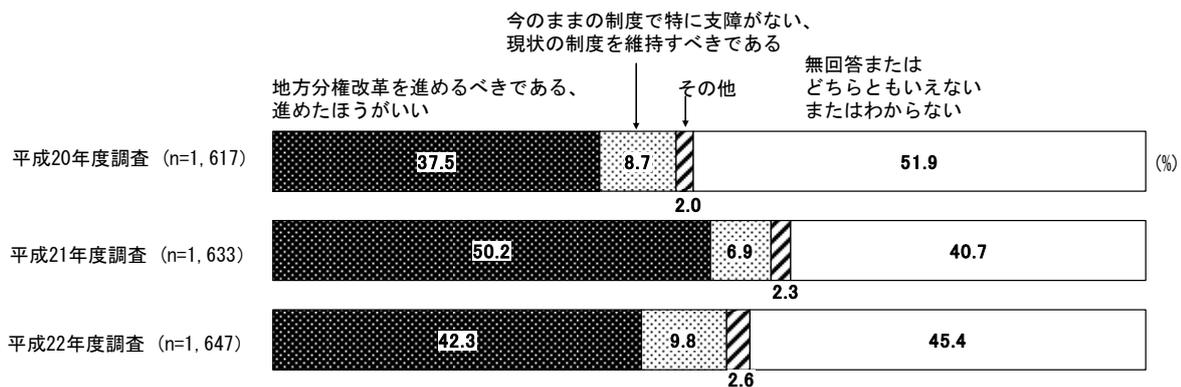
問22 「地方分権改革」は、自分の住む地域のことは、その地域の住民が自ら決められるようにするため、国から、身近な県や市町村に権限や財源を移していこうとするものです。こうした「地方分権改革」について、今後さらに進めていくべきと思いますか。  
(○は1つ)

<図表5-1> 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か



地方分権改革を今後さらに進めていくべきかどうかを聞いたところ、「地方分権改革を進めるべきである、進めたほうがいい」(42.3%)は4割を超え、「今のままの制度で支障がない、現状の制度を維持すべきである」(9.8%)は約1割である。また、「どちらともいえない」(21.5%)、「わからない」(19.2%)はいずれも約2割となっている。(図表5-1)

〔参考〕平成20年度・21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



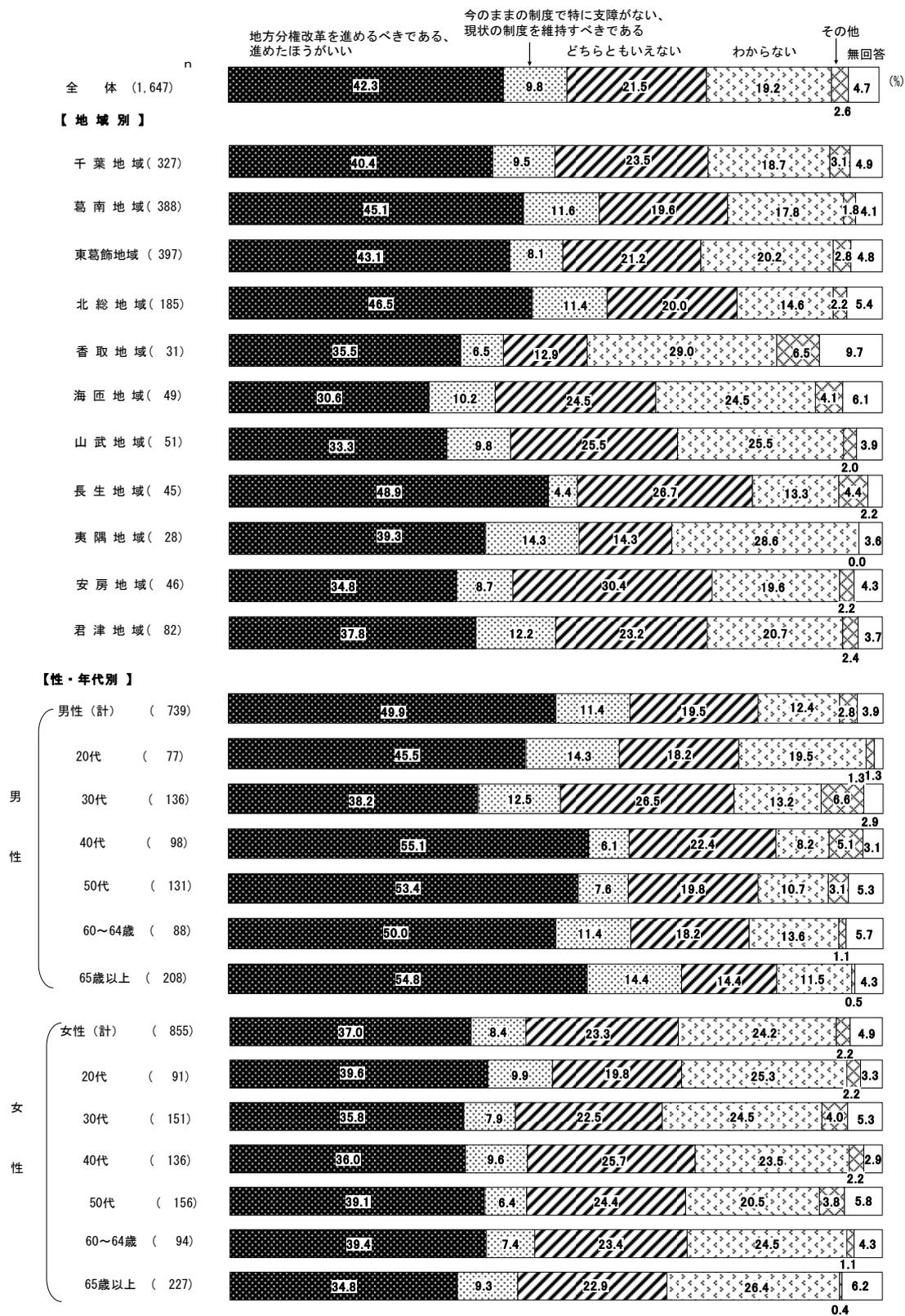
#### 【地域別】

地域別にみると、「地方分権改革を進めるべきである、進めたほうがいい」は“長生地域”(48.9%)が約5割で他の地域に比べて高くなっている。(図表5-2)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「地方分権改革を進めるべきである、進めたほうがいい」は男性の40代(55.1%)、65歳以上(54.8%)、50代(53.4%)がいずれも5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「今のままの制度で特に支障がない、現状の制度を維持すべきである」はすべての年代で1割前後となっている。(図表5-2)

<図表5-2> 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か／地域別、性・年代別

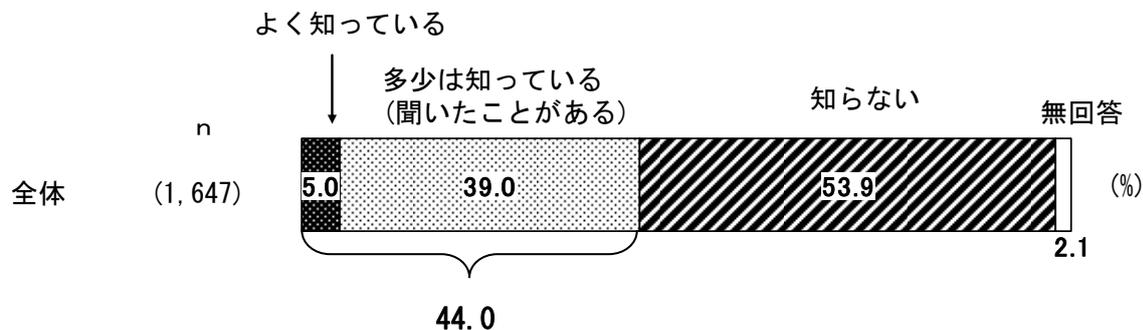


## (1-1) 「地方分権改革」認知度

◇地方分権改革の取り組みを『知っている』は4割台半ば

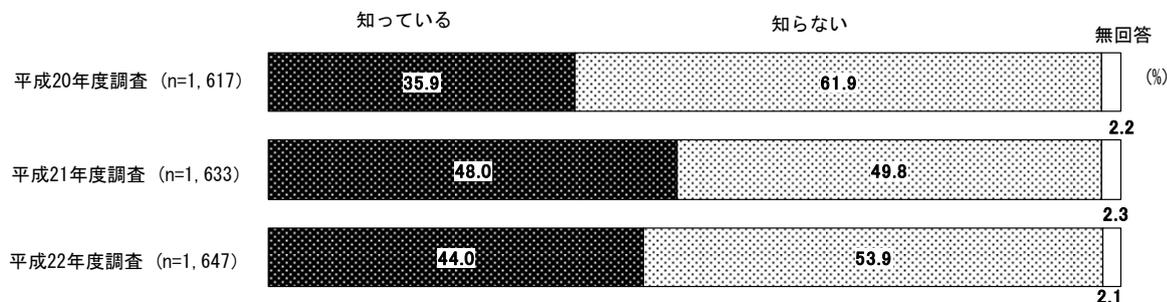
問 23 現在、地方分権一括法を平成22年度までに制定することを目指し、「地方分権改革」への取り組みが進められていることを知っていますか。(○は1つ)

<図表 5-3> 「地方分権改革」認知度



地方分権改革の取り組みの認知度を聞いたところ、「よく知っている」(5.0%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(39.0%)を合わせた『知っている』(44.0%)は4割台半ばである。一方、「知らない」(53.9%)は5割台半ばである。(図表5-3)

〔参考〕平成20年度・平成21年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



### 【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“北総地域”(46.5%)、“千葉地域”(45.9%)、“安房地域”(45.7%)“葛南地域”(45.1%)、がいずれも4割台半ばを超える。(図表5-4)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は男性の65歳以上(69.2%)が約7割、60~64歳(63.7%)が6割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表5-4)

<図表5-4> 「地方分権改革」認知度／地域別、性・年代別

